

ナデシコ・10の再生活動6年の歩み

2018年7月

(活動の発端)

昭和時代までは、猪名川のあちこちでカワラナデシコが見られたが、河川の改修工事、外来種の繁茂等で、絶滅の危機に瀕している事を知る。

そこで平成25年4月より、ふたたび猪名川がナデシコの咲き誇る市民の憩いの場所となる事を目指し、猪名川で唯一の自生地を管理されている地元の活動家から、ナデシコの苗を400ポット頂き、更に自生地の種も採取し、この地にカワラナデシコの植栽・再生活動をスタートさせた。

(活動の経緯)

- 2013年
 - ・ナデシコ・10を立ち上げ 4月より再生活動をスタート
 - ・国交省猪名川河川事務所の許可を得る
 - ・保全地の整備 400ポット植栽 自生地の種採取・家庭栽培
 - ・台風が襲来植栽地が冠水するも、ナデシコは生き付いていた
 - ・夏場の給水に当番制で、7～8月週2回水やり実施
 - 13年度の植栽数 575株 育成数 154株**



- 2014年
 - ・会員の家庭で種子を持ち帰り育苗 春と秋に保全地に植付
 - ・集中豪雨で2回も冠水する
 - ・**第1回カワラナデシコ愛でる会開催**
 - ・同じ再生グループ「ナデシコガーデンズ」が発足
 - 14年度の植栽数 1321株 育成数 977株**



- 2015年
 - ・1万株を目指し引き続き自宅で育苗・増殖を行う
 - ・6月アースデイ伊丹に参加 ナデシコの苗プレゼント
 - ・**第2回カワラナデシコ愛でる会開催**
 - ・市内の主要箇所にナデシコの鉢置
 - 15年度の植栽数 777株 育成数 2000株**



- 2016年
 - ・落種からの発芽が沢山確認され、植栽から自然循環型に変える
 - ・家庭での育苗、植栽が不要となる
 - ・鳴く虫と郷町のイベントにナデシコの鉢出展
 - ・伊丹市昆虫館にナデシコの鉢を玄関に置かせて貰う
 - ・**第3回カワラナデシコ愛でる会開催**
 - ・FM伊丹開局20周年記念イベント参加
 - 循環型(保全地で発芽、成長、開花、落種)の再生サイクルが進む 育成数2100株以上**



- 2017年
 - ・7月2日日**第4回カワラナデシコ愛でる会開催**
 - ・9月9日有岡小学校土曜学習で活動発表並びにナデシコの苗プレゼント



- 2018年
 - ・6月2日アースデイ伊丹協賛 ナデシコの苗50ポットプレゼント
 - ・7月1日**第5回カワラナデシコを愛でる会開催**。
 - ・7月の水害で自生地が消滅する
 - ・9月23日有岡小学校校庭の花壇にナデシコ苗70株植樹
 - 循環型の再生が更に進み、再生数2100株超えを維持**

(グループ紹介)

メンバー構成 女性6名 男性8名 計14名

賛助会員 3名

活動日: 月1回 (第4日曜) 主に除草作業

